



せいひ会だより

2013年(平成25年)
7月1日発行
<第159号>
社会福祉法人せいひ会
<http://www.seihikai.jp/>



梅雨の合間、グループホームの利用者の皆さんは、畑仕事で大忙し！
芋苗100本をあつという間に畑に並べたり、たくさんの豆を収穫したり…。
梅雨明けはもう少し先ですが、皆さんの笑顔とパワーは、お天気には左右されないようです。

6月の行事

- 03日 通報訓練(寿限無)
- 16日 父の日(GH・風和)
- 17日 父の日(通所)
- 17日 誕生会(元亀・通所)
- 21日 運営推進会議(GH)
- 23日 歌の発表会(風和)
- 28日 消防総合訓練(風和)



お知らせ

今回の発送分より、利用料請求書の様式を一部変更しております。
また今月より、事務の都合上、各窓口の現金取扱時間を、16:00までに変更しました。
ご理解・ご協力をいただきますとともに、口座振替等のご利用を、あわせご検討くださいますようお願いします。



7月の行事予定

- 05日 七夕そうめん流し(通所・丘の家)
- 06日 七夕(寿限無・じゅげむ)
- 07日 七夕(GH・風和)
- 08日 陶芸教室(通所)
- 14日 収穫祭(GH)
- 15日 誕生会(元亀・通所)

☆6月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます☆



バースデインタビュー

中尾 スイ様

今回は予防通所リハビリ：中尾スイ様にお話を伺いました。

大正15年6月、下岳にて8人兄弟の4番目として生まれる。子供の頃は戦時中であり、畑仕事や子守りをしたりで外で遊ぶこともなかった。

兄2人が戦争に行き、家を守らなければならず、外へは就職せず家で百姓をして生計を立てた。「本当は学校に行って、就職したかった」「百姓の仕事は好きじゃなかった」と話される。

終戦後、昭和22年に叔父や叔母が決めた人と結婚し、3男1女に恵まれる。

結婚後も、ご主人と共に百姓の仕事を続けた。「仕事が忙しく、出かける時間もなかった」とのこと。

今では、息子夫婦が農業を営んでおり、「安心して任せておける」とホッとされている様子。

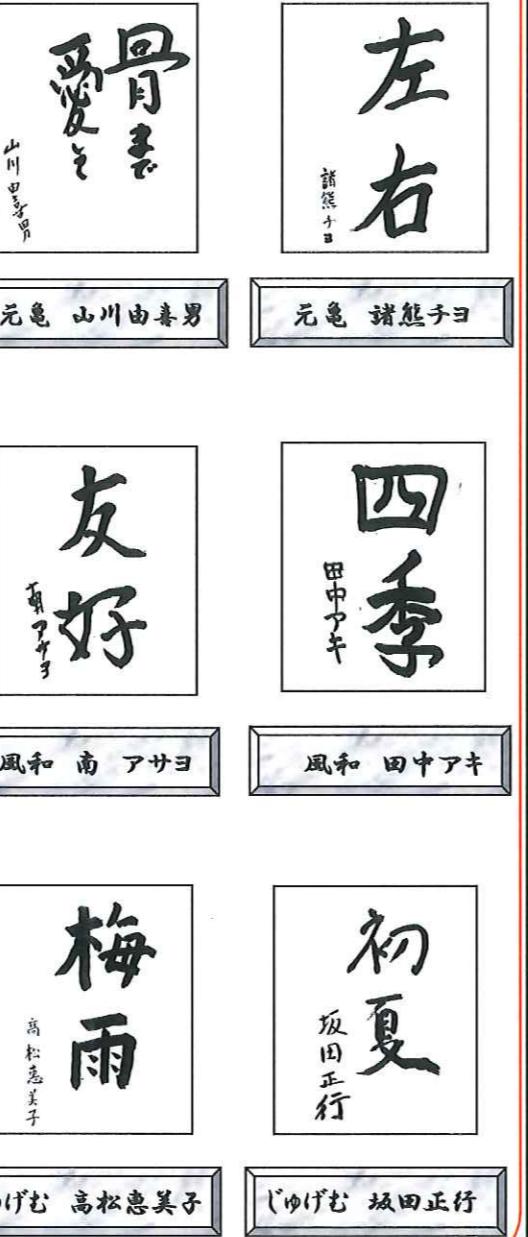
通所を利用してから友達もでき、会話に花が咲いているようだ。「リハビリをするのが一番の楽しみ」と言われ、「これからもお世話になります」と笑顔で話されていた。

お誕生日おめでとうございます。

Vitality Space バイタリティースペース

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味があります。せいひ会を利用される皆さんの中には、このバタリティの力にあふれています。その活動を紹介するコーナーです。

うたの時間



歌の発表会



風和

6/23風和の里で行われた歌の発表会。ふくろうホールには、この日のために練習してきた皆さんの美声が響き渡りました。披露された歌に合わせた、傘やほっかむり等の小道具が雰囲気を盛り上げます。接戦の中、見事に優勝したのは、「桃太郎」を歌った北ユ二ット！個人賞は、「きびだんごはやらん！」と歌って、会場を笑いに包んだ中富様に送られました。



父の日



6/16の父の日、各施設では男性利用者の皆さんに、日頃の感謝を込めたメッセージカードや似顔絵入り色紙がプレゼントされました。普段は少し仏頂面の方も、御家族の面会や「いつもありがとうございます」の言葉に、照れながらも笑顔で答えています。



夜間想定 消防訓練

6/11元亀の里において、夜間を想定した消防訓練を行いました。通報装置を実際に使用したこの訓練は、地元・中山郷の方々にも参加頂き、行うことができました。ご協力ありがとうございました。



職員旅行

2年に一度の職員旅行。今年は5班に分かれて、東京と鎌倉を旅してきました。1日目はフリー行動で各自東京を満喫。行先は、スカイツリーやお台場等さまざま。2日目はみんなで鎌倉へ！各班ともお天気にはあまり恵まれませんでしたが、1泊2日、しっかり楽しんできました。



ケアマネ 敏美 の独り言

（食通）



私が参加したのは、梅雨の合間の晴天に恵まれた職員旅行第2班！！東京に降り立つと「カラッとした爽やかな風」が・・・！！「これはいい旅になりそう」と心の中でニンマリ！さっそく、自身が作った行程表通りにみんなとレッツラゴー。まずは腹ごしらえと、築地場外市場へ。旅行前から下調べをしておいたお店へ一直線。ほとんどの職員は、寿司や海鮮丼にビール！！「やっぱり鮮魚で一杯やろ～！！」と注文。私はというと、これまた予定通りの「築地特天丼」を注文。（楽しみ～！！）しばらくして、みんなの目の前に食事が運ばれてきた後、みんなそろって「頂きます！！」私の特天丼は、20センチ級のエビ天に30センチ越えのアナゴ天！！他にも数種類の天ぷら。

丼ツユも味が濃く、「メッチャ美味しい～！！」やっぱり築地は美味しいな～と隣を見ると、寿司や海鮮丼を頼んだ職員が無言・・・？？お腹一杯になって店外へ出た途端、みんなの口からは「びっくりした～！！」との言葉が・・・？？話を聞いてみると、「長崎で食べるほうがおいしい。俺たちも天丼にすれば良かった～」と、悔やんでおりました。日頃から、新鮮な魚を食べ慣れている長崎県民はやはり「食通」だと感じた瞬間でした。

今回は「飲み倒し旅行を！」と考えていましたが、移動行程で公共交通機関を多く利用したため、急きょ「食べ倒し旅行」に変更！！体重が1.5キロ増となった旅行でした。（いやー！！本当によく食べた～）（笑）